



平成30年度 日立市立小・中学校PTA連合会スローガン
つないでいこう！きずいていこう！仲間の輪

日立市P連ホームページ



市P連ホームページ



市P連ブログ

<http://shi-p-ren.blogspot.jp/>

～TOPICS～

- 茨城県PTA発足70周年記念振興大会
- 各学校の特色ある活動
- 日立市立小・中学校PTA連合会会長挨拶
- 各委員会報告
- 日本PTA全国大会参加報告
- 単P会長会議、各研修会報告

茨城県PTA発足70周年記念振興大会

久慈中学校PTA会長 高畠 一典

11月17日(土)にさくらアリーナにて「70年の歴史とともに進む新たな第一歩~ともに築こう、今しかできないPTAチームワーク~」という大会テーマのもと、茨城県PTA発足70周年記念振興大会が開催されました。その記念すべき大会のオープニングアトラクションとして、久慈中学校の伝統芸能である「黒潮太鼓」と「久慈中ソーラン」が披露されました。小野寺副知事や柴原県教育長、小川日立市長など多くの来賓や参加者の前で堂々とした演技を行い、久慈中学校の名を県内各地へと広げることができました。生徒たちにとっても素晴らしい思い出になったことと思います。卒業生の私も、後輩たちの堂々とした演舞に沢山の感動をもらいました。



本会の目的の1つに「命の尊さ」がありました。弓削田健介氏による『いのちと夢のコンサート』は、正にその目的に合致した素晴らしい講演となりました。様々な事例を通しての講演は、弓削田さんの人柄はもちろん、“人にやさしく接することの大切さ”、命の大切さ”を学ぶ良い機会になりました。その中で一番印象に残った言葉があります。それはホスピスや病院でのコンサートの経験から、こんなお話

がありました。『今日という日は、誰かにとって何とかして生きたかった今日なんです。あなたにとってはいつもと代わり映えのない、つまらない、何ともしやない一日かもしれませんが、誰かにとっては、今日という日は、そういう日なんです。』涙が自然と出てきました。子供たちにも是非聴かせたい講演でした。



久慈中学校ホームページ



～日立市内の小・中学校 P T A では、地域の特色を活かした多くの活動が行われております。その一部をご紹介します。～

“市内最大級!!”地域とともに金沢小バザー

+

金沢小学校 P T A 会長 堀米 正和

金沢小学校では、毎年 10 月の最終土曜日の学習公開日(授業参観)に併せまして、PTA 主催の一大イベントでもあります「金沢小バザー」を金沢小学校体育館で開催しております。



今年も 10 月 27 日(土)に開催されました。

バザーと聞くと子ども用の体操服などの学校用品や、各保護者より提供いただく日用品の販売を思い浮かべるかと思いますが。金沢小のバザーはそれだけでなく、バザーを盛り

り上げるべくお母さんたちにも協力いただき「バザーちくちく隊」を結成し、1～2 学期に数回の「ちくちくタイム」を PTA 室などで実施し、バザーに向けて多数の手作り雑貨やアクセサリなどを作製し販売しました。

またご協力いただけるよう交渉した市内の人気スイーツ店のスイーツ、お昼時の開催ということもありパン、お弁当、SAZA COFFEE を含めた食料品も販売だけでなく、飲食スペースも体育館前方に用意しました。当日は、保護者、先生だけでなく地域の方々も多く来場いただき、大変盛況のうちに終了しました。なお、バザーの収益は、子どもたちの学校生活のために有効活用しています。

最後になりますが、今後も金沢小学校の伝統としてだけでなく、地域との繋がりという意味でも続けていければと思います。



TOPs イベント石尊山ハイキング

豊浦小学校PTA会長 磯崎 潤一

豊浦小学校の父親で構成されている TOPs (豊浦おやしパワーズ) では、毎年恒例イベントとして石尊山 (386m) へのハイキングを行っています。

石尊山は豊浦小学校のグラウンドから見える山で山頂にはテレビ局のアンテナが立ち並んでいます。出発前は「あんなに遠くて高いところまで登れるの?」って不安になる児童もいますが、これまでリタイヤした児童はおらず全員がゴールしています。下山途中のパノラマ公園では TOPs



会員が作った温かい豚汁と家から持ってきたお弁当と一緒に食べてお腹を満たします。

小学校からは往復で約 10km のハイキングですが自然を満喫出来る楽しいイベントです。

全員参加のPTA活動を目指して

助川中学校PTA会長 鈴木 啓之

助川中学校は生徒総数 279 名、PTA 会員 258 名で今年度の活動を進めてまいりました。

主な行事は本部役員と委員会を中心に行っており、各委員会では学年委員会、研修委員会、バザー委員会、親似の会の体制の中、13 の委員会に分かれ、PTA 会員の全員参加型で活動しています。

学校行事と連携して生徒たちと一緒に行う活動は、主に奉仕作業、体育祭、講演会などがあり、体育祭では伝統の PTA 種目として学年対抗綱引きを行っています。特に 3 年生の保護者は、中学最後の見せ場として気合を込めて臨み、今年度も見事その雄姿を子どもたちに見せることができました。その他、奉仕作業や防犯パトロール、広報誌や体育祭の会場整備など、多くの PTA 活動を通じながら、そんな大人たちの姿を見ている子どもたちも、一人一人が当たり前前のことが当たり前前にできる生徒に成長してきたと感じます。子ども達の更なる成長と活躍を願い、先生方と保護者の思いが一つになる全員での PTA 活動を目指して、これからも取り組んでいきたいと思ひます。



「三本柳さんさ踊り」を日高学区敬老会で披露

日高中学校 P T A 会長 鈴木 一兄

さんさ踊りには、この世の災いをもたらすものへの怒り、恐れ、それを払いのけていく民衆の団結や歓喜が、踊りとして描かれています。

さんさ踊りは、手を上下に振りナンバに歩く基本の動きと、しっかりと大地を踏みしめ、沈み込んで浮き上がるという独特の跳躍や回転がある踊りです。極楽浄土を表す蓮の花を表した笠をかぶり、五色のしごき帯を腰にたらし、それらをきれいに振り回しながら踊ります。

発祥は、昔、南部盛岡城下（現在の岩手県）に羅刹という鬼が現れ、様々な悪さをするため、困った農民たちが三ツ石神社に鬼退治を祈願し、それがかない、鬼が退散して平穏が戻ったことを喜んだ農民たちが、三ツ石神社の周りを「さんささんさ踊りまくった」というのが「さんさ踊り」の始まりとされています。



日高中学校では、日立市が打ち出した「文化・芸術を理解し、感動する心を養う体験活動に努める」という方針に従い、平成 20 年度から本場岩手の「三本柳さんさ保存会」の方を講師に招き、この踊りに取り組んできました。

平成 28 年度までは、2 年生を中心に学年単位で、各種行事に参加していましたが、現在では有志による踊りとなっています。

今回の敬老会では、40 名の有志が踊りを披露し、出席者から拍手喝さいを浴びていました。ぜひ、来年もお願いしたいとの声を多く聞くことができました。

創立 50 周年記念事業

諏訪小学校 P T A 会長 久保木 克己

平成 30 年度、諏訪小学校は創立 50 周年を迎えると共に新校舎が完成し、とても慌ただしく、そして子どもたちや P T A にとっても記憶に残る年になりました。

そこで本校 P T A が 50 周年記念として行った事業の一部を紹介します。

新しい広場に築山、門と広場の名前募集、航空写真、手形による壁画、50 周年記念誌発行、体育館にスクリーン設置、そして記念式典の時にそのスクリーンで流すスライドショーの制作、この他にも様々な事を行いました。



伝統の古紙回収活動

台原中学校PTA会長 井坂 英樹

台原中学校では本年度も伝統である古紙回収活動を10月6日(土)に行いました。例年生徒だけで行われていましたが、本年度は保護者も参加しての活動となりました。

当日は素晴らしい天気の中、地域の方の家を一軒一軒回って古紙をお預かりし、お礼状をお渡しして学校へ運ぶというなかなかハードな活動ですが、みんな一生懸命汗にまみれながら運びました。古紙回収は学年対抗で行われ、集めた古紙は高さ(長さ)に換算し、(古紙の長さ÷参加者数)で学年一人あたりの回収の長さを出し、最も長かった学年が優勝となります。今年は2年生と3年生が大接戦。時間ギリギリまで運び込みが続き、3年



生が見事優勝を果たしました。

後日確定した総量はなんと5,310kgに達しました。この古紙回収で得られた収益金の一部は、日本中で発生した被災地への義援金として募金(茨城新聞社の「愛の募金」)に充て、残りは生徒活動費として文化祭等の行事に使うものの購入費に充てました。生徒、先生、保護者、地域が一体となって行われる伝統の古紙回収。地域の方々に感謝しながら、地域に根ざした中学校として、これからも活動を続けていきます。

地域で楽しむ「やまびこフェスティバル」

山部小学校PTA会長 安島 絵美

山部小学校では「やまびこフェスティバル」という行事があります。

児童の発表と「ふれあいタイム」の2部構成で実施しています。「ふれあいタイム」は、地域の方々や保護者と児童のふれあいの時間です。今年



度は、おもしろ理科先生を講師として、こまを作ったり回したりして「こまの力学」について学びました。

最後に、3・4年生が総合で取り組み、校内で収穫した「山部のみかん」を招待者全員にくばり、楽しい一時になりました。



日立市立小・中学校PTA連合会会長挨拶

会長 木村 雅史

日頃より日立市立小・中学校PTA連合会の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

日立市P連の今年度のスローガンは「**つないでいこう！きずいていこう！** 仲間の輪」とし、みなさんの普段の素晴らしい活動をもっと多くの方々に知ってもらい、そして共有することにより、これから始まる新しい時代にもこの活動をつないでいきたいと思い、仲間の輪をきずいていきたいという思いで活動して参りました。



その活動の中で、新潟県で開催された日本PTA全国研究大会へ多くの方々と参加したり、日立市で開催された「茨城県PTA発足70周年記念振興大会」では多くの方にスタッフとしてご協力いただいたりしたことで、市内だけではなく県内の方々との仲間の輪をつくることのできたのではないかと思います。また、講演会や情報交換会などに参加したことで、みなさんの学校での活動の参考にもなったと思います。このような貴重な経験は今後のPTA活動や私たち自身にも大きなプラスとなったことと思いますので、これからも多くの方々に伝えてつないでいきたいと考えます。

最後に、今年度、みなさんに協力いただき本当にありがとうございました。



平成30年度市P連メンバー全員集合！！

市P連事業報告

- | | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| ○ 5月12日 | 平成30年度定期総会 | ○ 11月 6日 | 第2回常任委員会 |
| ○ 5月15日 | 第1回役員会 | ○ 12月16日 | 第2回単P会長会議 |
| ○ 6月 5日 | 第1回常任委員会 | ○ 1月 8日 | 第5回役員会 |
| ○ 6月24日 | 第1回単P会長会議 | ○ 1月15日 | 第3回常任委員会 |
| ○ 7月10日 | 第2回役員会 | ○ 2月26日 | 第6回役員会 |
| ○ 9月 4日 | 第3回役員会 | <今後の予定> | |
| ○ 10月16日 | 第4回役員会 | ○ 5月11日 | 平成31年度定期総会 |

生涯学習委員会 報告

委員長 安 浩司



今年度の生涯学習委員会は、「持続可能なPTA活動へ」のテーマのもと、14名で活動してまいりました。具体的には、PTA活動についての学習機会を設け、単Pに持ち帰り、現在だけでなく将来の活動にも活かしてもらいたい、というものです。

6月・8月・10月の3回の委員会を経て、12月の第2回単P会長会議の中で生涯学習委員会の企画として、グループディスカッション「みんなで語ろう！PTA活動」を行いました。

生涯学習委員が進行役を務め、参加者の皆様には単Pでの活動について、特色ある活動・成功体験・失敗談等、短い時間の中、熱く語っていただきました。ここで得たものを、ぜひ単Pでの活動に活かしてください。

最後に、不慣れな私についてきてくださった生涯学習委員の皆様、各種取り組みにご協力いただいた皆様、1年間ありがとうございました！



活動状況

- 6月24日 第1回委員会
- 8月28日 第2回委員会
- 10月30日 第3回委員会
- 12月16日 第2回単P会長会議

未来委員会 報告

委員長 草地 学



未来委員会では、「点はいずれ線となり、線はいずれ面となる！」をテーマに活動を進めてまいりました。

委員会の会合すべてにおいて、自分の学校自慢やPTA活動での課題と他校での実践策など時間の許す限り語り合いました。委員会が主管する第2回単P会長会議では、いばらき国体マスコットキャラクターの生みの親ミウラナオコさんに講演頂き、子どもたちや物事における新たな視点で新たな見え方や考え方が生まれることを学ぶ機会を創出できました。

最後に、本委員会の仲間をはじめ、日立市P連に関わりましたすべての方との出会いに感謝致します。



活動状況

- 6月24日 第1回委員会
- 8月23日 第2回委員会
- 11月22日 第3回委員会
- 12月16日 第2回単P会長会議
- 2月25日 第4回委員会

情報委員会 報告

委員長 飛田 俊輔



今年度の情報委員会は、「情報を発信しよう！活用しよう！」をテーマに14名で活動して参りました。

活動内容としては、皆さんから頂いた情報をブログとして更新し、各学校の特色ある活動を多くの方々に情報発信して参りました。そして、広報紙『みらい』の発行のために、情報委員で金沢小学校のバザーの取材も行いました。金沢小 P T A の皆さんが作り上げた想像以上に本格的な素晴らしいバザーを取材することができました。

この1年間、情報委員の方々とともに楽しく、情報交換を行いながら活動することができました。

ご協力頂きました皆さんありがとうございました。



活動状況

- 6月24日 第1回委員会
- 8月31日 第2回委員会
- 11月20日 第3回委員会
- 2月15日 第4回委員会

母親委員会 報告

委員長 縮 美雪



今年度の母親委員会は「子どもがいるから母親になれた！そしてママネットワーク」をテーマに、45名で活動しました。

第1回委員会は、グループディスカッション「PTA 活動」をテーマに活発な意見交換ができました。また、県北 P 連女ネット研修会「親子のコミュニケーション」グループディスカッションに参加。第2回委員会は、「アンガーマネジメント～怒りと上手に付き合っ～」講師 菊池登茂子先生に講演いただきました。そして「親の

悩み～メディア編～」についてファシリテーションを実施。第3回委員会は、2月15日にメディカルアロマ講習会。講師 白石久美先生を迎えてアロマのノウハウを学び、クラフトは、間違っても大丈夫！「バスボム」作製。ひとつでも各単 P での活動に役立てていただければ嬉しいです。また、継続事業の「お弁当の日」、独自のスタイルで実施し、各校とも好評を得ています。委員会活動にご支援・ご協力いただき、感謝申し上げます。



活動状況

- 6月24日 第1回委員会
- 9月22日 県北 P 女ネット
- 12月13日 第2回委員会
- 2月15日 第3回委員会

第66回日本PTA全国研究大会 大50回日本PTA関東ブロック研究大会 新潟大会 参加報告

とき 平成30年8月24日(金)～25日(土)
豊浦小学校PTA会長 磯崎 潤一

今年度の全国研究大会・新潟大会は関東ブロック研究大会を兼ねての開催でした。

茨城県からは224名で新潟へ向かいました。

1日目は第2分科会(家庭教育)に参加しました。講演やパネルディスカッションを通じて学んだことは、今までの常識が通用しなくなっていくであろう将来において子どもたちが幸せに生きて行くために親としてどのような家庭生活、家庭教育を心掛けていくべきかということです。



市P連の参加のみなさん

子どもの自立を促し、道徳に関しては親が見本となり実践することで道徳心を養い、より良い人間関係を構築し、それが将来の子どもたち自身の幸せに繋がるということを理解しました。

2日目の全体会では、ダンスや書道のアトラクションに感動し、新潟県三条市出身の俳優、高橋克実さんによる講演では、夢はいつ叶うものか分からないものだから失敗したとしても諦めずにチャレンジしていくべきであるという言葉に子どもたちへの接し方のヒントを得ました。

2日間の大会に参加して得たことをこれからのPTA活動や家庭教育に活かしていきたいと思いました。



日立市教育振興大会 発表報告

特色あるPTA活動

～地域に開かれた学校・地域と共にある学校を目指して～

大沼小学校 PTA会長 堀内 弘

8月3日(金)に行われました日立市教育振興大会において、児童生徒による大沼小学校の百年塾の方々や地域の学習サポーターの方々にお世話になっている活動について発表しました。

以下、その一部をご紹介します。

大沼小学校には、「2つのグラウンド」や「学校ビオトープ」や「大沼スクールミュージアム」などがあることが特色のひとつです。

「大沼スクールミュージアム」には、「昔の農機具の部屋」「昔の生活について学べる囲炉裏のある部屋」「和室」があります。

ゲストティーチャーの方をお招きした各学年の活動では、どの活動も楽しく、普段ではなかなかできない体験ばかりです。本物に触れることのすばらしさを感じながら活動しています。

<1年生> 大沼学区高齢者クラブ連合会の方々に、福笑いやこま回し、あやとり、竹トンボ、缶ぽっくり等の昔遊びを教えてくださいました。

<2年生> 絵手紙の名人が作成した「日立の民話」の紙芝居で、泉神社や御岩神社にまつわる伝説をわかりやすくお話して頂きました。

<3年生> チャレンジ教室として、大沼交流センターでカルチャースクールの先生を招いて、将棋・囲碁・書道・絵手紙・手織り・俳句等を教えてくださいました。

<4年生> 百年塾の市民教授の先生を招いて、「百人一首かるた」を「和室」で体験し、「常陸国」を背景にした句を教えてくださいました。

<5年生> 琴の体験学習で、琴の名前の由来や演奏を教えてください、総合的学習時間で、「学校ビオトープ」の整備活動を行っており、赤羽緑地の方々からアドバイスを頂いています。公益財団法人「全国学校・園庭ビオトープコンクール2017」で「日本生態系協会賞」を頂いたこともあります。

<6年生> お茶の先生を招いて、和室を使用して茶道体験等も教えてくださいました。地域の方々の御協力で各学年が色々な体験をし、充実した学習が行なえます。お世話になった方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも大沼小学校と大沼学区を共に盛り上げて活動していきたいと思っております。

大沼小学校 <http://www.city.hitachi.lg.jp/oonuma-e/>



— 日立市 P 連 — 第 1 回単 P 会長会議

とき 平成 3 0 年 6 月 2 4 日 (日)
会場 茨城県県北生涯学習センター

平成 3 0 年度第 1 回単 P 会長会議が茨城県県北生涯学習センターにて行われました。今回は「日立市における学校運営協議会の現状と今後」の説明会を皮切りに、仲町小学校の特色ある P T A 活動を紹介していただきました。

そして映画「ある町の高い煙突」の松村勝也監督達をお招きして映画の魅力や撮影の苦労話などを聞かせていただきました。

その後は各委員会に分かれ、それぞれ自己・学校紹介や今後の活動について懇談しました。

今年度も新しいメンバーと共によりパワーアップして「つないでいこう！きずいていこう！仲間の輪」のスローガンの下、市 P 連活動を頑張っていく事を誓いました。



— 日立市 P 連 — 第 2 回単 P 会長会議

とき 平成 3 0 年 1 2 月 1 6 日 (日)
会場 シビックセンターマーブルホール会議室

第 2 回単 P 会長会議がシビックセンターマーブルホール会議室にて行われました。

第 1 部は未来委員会主催による茨城国体大会マスコット「いばラッキー」のキャラクターデザイナーであるミウラナオコさんをお招きし講演会を開きました。

今回のテーマ「アートな視点」では、ミウラさんの色々な経験や実際に撮られた葉の葉脈の写真等を素に「様々な問題や事柄も視点を変えれば新しい解決策や考え方が生まれる」という事を学ばせて頂きました。特に割れてしまったお皿も少しの工夫で可愛らしいオブジェに変えてしまうその自由な感性にはとても驚かされました。

第 2 部では生涯学習委員会主催によるグループディスカッションが行われました。

「今こそ学ぼう！ P T A 活動の必要性」のテーマの下、活発な意見が飛び交いととても有意義なディスカッションでした。



— 県北P連 — 県北地区PTA指導者研修会

とき 平成30年9月22日(土)
会場 久慈サンピア日立

県北地区PTA指導者研修会が久慈サンピア日立にて行われました。

水戸女子高等学校の理事長・校長である鈴木康之氏の講演会を聞かせて頂きました。

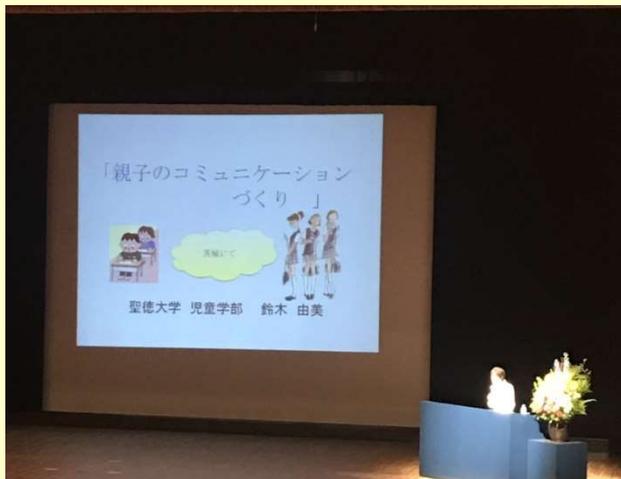
「子供たちの未来と私たちの使命」と題された講演では先生の枠に収まらない様々な経験から、今大人が子どもたちの為に出来る事などの色々な教育・子育てのヒントをいただき、また先生のダンディな着こなし、立ち振る舞いは女性のみならず男性も魅了していました。

そして後半はグループディスカッションが行われ、グループに分かれてPTAの「役員選出」と「年間行事」についての意見交換をしました。



— 茨P連 — 女性ネットワーク委員会 研修会参加報告

とき 平成30年6月9日(土)
会場 大洗文化センター
母親委員会 副委員長 菊池 聡子



今年度、茨P連女性ネットワーク委員会は「コミュニケーション」をテーマに活動しています。鈴木由美先生が「親子のコミュニケーションづくり」と題して、子どもとの接し方を改めて考えさせられるすばらしい講演でした。親として子どもを育てるには、どんな育て方がいいのか、具体的な例を挙げてお話されていました。子どもの個性もあるが、睡眠、朝食、子どもが感じる幸福感、達成感が、脳への働きがかわるとのこと。子どもとの接

し方のヒントを教えられて自分の子育てを反省しつつ、今からひとつでも間に合う事はないかと必死にメモをとりました。また、先生のあたたかな言葉一つ一つが心に響きました。この研修で学んだことを活かすべく、子育てに奮闘したいと思います。

子どもたちの未来のために

日立市教頭会 会長 中野 肇男 (櫛形小学校 副校長)

日立市立小・中学校 P T A 連合会の皆様には、日頃からお世話になっております。

私たち日立市教頭会は、皆様同様「子どもたちの明るい未来のために」「いいとこ発見夢づくり」に取り組んでいます。

子どもたちを取り巻く環境は複雑化し「学校」「家庭」「地域」がそれぞれ単独で子どもたちを支えていくことが難しくなっています。そのため、この三者ががっちりと手を組んで子どもたちの健やかな成長を支援する必要があります。

皆様方は「学校」では保護者として「家庭」では親として、そして「地域」では担い手として、三者のすべての立場におり、広く大きな視野で子どもたちを見守ってくれています。

私たち教頭会は、そんな皆様方と教員とが子どもたちの明るい未来のために互いに力を合わせていくための窓口であり、パートナーでありたいと思っています。

開かれた学校を目指してはいても、学校は敷居が高いと今も言われます。窓口である教頭が仏頂面であった時代は終わりました。今私たちは、いつでも笑顔の教頭会を目指しています。子どもたちだけでなく、親も地域もそして学校も明るい未来を迎えるために今後も力を合わせて活動してまいります。



茨城県 P T A 発足 7 0 周年記念振興大会表彰式典

とき 平成 3 0 年 1 2 月 1 6 日 (日)
会場 ホテルレイクビュー水戸

おめでとうございます



茨城県教育委員会委員長から感謝状

小又 和洋 (河原子中学校)

社団法人日本 P T A 全国協議会会長表彰 (個人)

志摩 邦男 (日立市 P 連会長)

茨城県 P T A 連絡協議会会長表彰 (個人)

小野 智久 (油繩子小学校)

石川 あゆみ (台原中学校)

茨城県 P T A 連絡協議会会長表彰 (永年功労者)

竹山 広行 (駒王中学校)

川上 知里 (滑川中学校)

編集後記

このたびの広報紙の発行にあたり、多くの皆様にご多大なご支援・ご協力をいただきました。情報委員一同、心より感謝申し上げます。これからも皆様に親しまれる「広報紙みらい」を目指して参ります。
(情報委員会)